

平成27年度9月補正予算見積

主要事業調書

警察本部

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明	明
刑事警察費	5,865 (489,559) ⊖ 5,865	1 警察力強化と検挙の推進による安心社会の強化事業 (1)サイバー犯罪解析資機材の整備 年々急増し巧妙化するサイバー犯罪の検挙を推進するため、スマートフォン対応の解析資機材を整備する。 0 → 5,874 (2)侵入感知自動録画通報装置の更新整備 侵入窃盗事件の検挙を推進するため、老朽化した侵入感知通報装置を更新整備する。 0 → 4,374	5,865 5,874 4,374
交通指導取締費	△81,139 (1,924,286) 国 △52,329 起 △23,400 ⊖ △5,410	1 土砂災害、水害、山岳事故等あらゆる危機から県民を守る救出救助部隊の高度化 山岳遭難の増加に伴い、冬山遭難の捜索救助に必要な装備資機材を整備する。 0 → 6,000 2 補助交通安全施設整備事業 交通管制センター整備事業等の交通安全施設整備費につき、国の内示に伴い減額する。 509,610 → 404,382 3 交通安全施設管理経費 信号機保守点検等の維持管理委託料につき、入札残に伴い減額する。 81,641 → 63,513 4 通学路における横断歩道の緊急補修事業 通学路における児童の安全を守るため、損耗著しい横断歩道を緊急補修する。 7,316 → 14,527	6,000 △105,228 △18,128 7,211